

施工 エリア	岡山市内	県東部	県西部
	倉敷市内	県北部	県南部

平均 坪単価	20万円台	30万円台	40万円台
	50万円台	60万円台	70万円台

ひらお通信

温・多湿を好むダニにご注意!

温・多湿を好むダニは5～9月に特に繁殖しますが、近年は暖房が普及しているため冬でも多く生息しています。繁殖しやすい条件が揃うと、1組のつがいがか2ヵ月後には約3,000匹、さらに4ヵ月後には約450万匹…というように爆発的に増殖します。

ダニ発生の4原則

温度… 20℃～30℃
湿度… 60%～80%

たった1gで
約300匹が生息
できます!

エサがあること
(フケ・アカ・食べ物のクズ等)
ダニが潜り込める場所があること

ヒョウヒダニ類

家にあるダニの7～9割を占める「ヒョウヒダニ類」は0.2～0.4mm程度のサイズです。ほぼ1年中いるダニで、布団、カーペット、布製のソファなどをはじめ、人間が生活しているほとんどの場所に生息していると言われてます。死骸やフンがアレルゲンの原因となります。

ツメダニ

「ツメダニ」は刺されると、その瞬間は痒みも腫れもないですが、1～2日経つと赤く腫れてかゆみが起こり1週間ほど続くことがあります。(遅延性のアレルギー皮膚炎)。吸血しないが、稀に間違つて人を刺し体液を吸うため、刺咬症の原因になることも。梅雨時、秋口に増殖するダニで8～9月は特に被害が増加。他のダニやチャタテムシ等を捕食。これら餌になる虫が増えると、ツメダニも多く発生します。

イエダニ

「イエダニ」は刺すだけではなく、ときには吸血して感染症を媒介することもある迷惑な存在です。主にネズミに寄生していますが、ネズミが死ぬと、新たな寄生先として人間をターゲットにすることも…。太ももや腹部など、皮膚の柔らかい場所を探して吸血します。もしもネズミを家で見かけた際は、ダニの駆除も同時にしておくとうれいでしょう。割れ目や暗い場所に潜み、通常は夜間に吸血。5月頃から発生し、6～9月の発生の最盛期に特に被害が増加。

アトピー性皮膚炎やアレルギー性喘息などの症状を持つ方のうち約8割がダニアレルゲンに対して陽性です。小さなお子様がいらっしゃるご家庭では特に注意が必要です。

アレルゲンの原因となるのはダニやその死骸やフン。増殖すると布団にいるダニは3億匹に及ぶ上、ダニはたくさんのフンをします。ダニは50℃以上の状態が20分くらい続くと死に、湿度が60以下になると動きが鈍くなると言われています。布団の天日干しをしてもあまり効果がなく、表面のダニが温度の低い布団の中のように潜り込んでしまうだけ。また布団叩きを使うと、ただでさえ小さいダニや死骸やフンがさらに細かくなってしまいう可能性も…。

繁殖してしまう前に定期的に駆除しておくことで、ダニによる被害を軽減できます。

次の対処法を実践することでダニを減らすことができるので、ご安心を!

家中の掃除機がけと水拭きをして、ダニのエサとなるホコリや髪の毛や食べかすなどを極力なくしましょう。フローリングの場合でも、板の隙間にダニが潜んでいることがあるので、入念に!そしてふとんクリーナーなどでダニの死骸やフンも吸い取りましょう。

ダニは熱と乾燥が苦手。換気扇を上手に使い、湿度を増やさないよう注意しましょう。ダニの住みにくい環境をつくるのが重要です。

